

小型ペーパーポット育苗がメロンの生育と果実品質に及ぼす影響

石津文人

摘要

小型ペーパーポットを利用した省力育苗法を開発し、その生育特性及び果実品質に及ぼす影響について明らかにした。

1. 小型ペーパーポットの定植時期は、ポット下部から根が確認できる播種後 40 時間頃?出芽前の播種後 56 時間頃までが適当であった。
2. 小型ポット栽培では、直播栽培と比較して、出芽が安定し、初期生育がよく揃った。この傾向は地温が低い早熟作型で顕著であった。
3. 小型ポット栽培では、セル成型育苗栽培と比較して、生育が早く、収穫期は前進した。この傾向は抑制作型で顕著であった。また、草勢は収穫期まで強かった。果実品質については、糖度が高く安定した。
4. 小型ポット栽培では、従来の慣行育苗に比べて、育苗で約 1/6、定植で約 1/2 の労働時間となり、労力が大幅に軽減された。